

片桐工務店 通信

2015/秋号

KATAGIRI NEWS

Greeting



片桐照夫は生前、骨董品や版画の蒐集も趣味としておりました。上の版画もその一つです。七福神が勢揃いして、とてもおめでたい図柄ですね！

朝晩には寒さも感じられるようになり、秋も深まりつつある今日この頃ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今回も「片桐工務店通信」をお届けさせていただきます。

当社会長、片桐照夫は去る7月1日に他界しました。

これまでの長きに渡り賜りましたご厚情を、故人に代わり深く感謝申し上げます。

片桐工務店自体は片桐秀夫が受け継いで、変わりなく営業しておりますので、これまで通りのお付き合いをよろしくお願いします。

木造2階建住宅 新築中！

当社では、静岡市駿河区聖一色において、現在、木造2階建ての住宅を新築中です。去る10月15日に上棟し、12月末に完成予定です。

この工事では、静岡ひのき・杉の家推進事業(柱・土台100本プレゼント事業)を活用し、よりお手頃価格で、地元の木を使った住宅を提供しています。

お施主様は若い子育て世代の家族です。今回は自社設計させていただき、住む人のライフスタイルに合わせた設計をさせていただきました。

また、完成したらご紹介したいと思いますので、興味のある方は、お気軽にご連絡ください。



補助金



プレゼント



New residential housing

スマートフォンにしました

長らく従来型の携帯電話(ガラケー)を使用していましたが、機種変更を機にスマートフォンにしました。

非常に多機能で、操作を覚えるのもおぼつかないのですが、息子(4歳児)に渡すと、文字も読めないのに、適当にいじって、適当に動作させているので驚きです。

私(片桐秀夫 46歳)も若いころは新しいデバイスにすんなり順応していたのに、やはり、中年になると覚えが悪くなるものかな、と思います。フリック入力もなかなか馴染めません。

現在進行中のリフォーム工事の現場では、お施主様との打ち合わせにLINEのグループ機能を活用しています。

リフォーム工事の現場では急に決めなければいけない事項も発生しますが、LINEのおかげでスムーズに工事が進んでいます。

私のスマホは、LINE、FACEBOOK、ショートメール、それぞれ対応しております。お問い合わせやご相談もお気軽にお送りください。

片桐秀夫:090-3937-4973



事務所の看板も新調しました

<裏面に続く>

Smartphone

鉄骨造の住宅

当社は木工用機械を揃えた工場を所有し、これまでに多くの木造住宅を施工させていただいてきました。一方で、鉄骨造の住宅も何棟も施工させていただいております。

地産地消を推し進めるといふ観点からは、地元静岡の木を使った木造住宅も魅力的ですが、鉄骨造でしかなし得ない建築物もあることは事実です。

木造建築は、筋交いや壁で構造強度を持たせています。一方で、鉄骨建築では筋交いや壁は構造的には不要で、柱と梁で構造強度を持たせています。そのため、鉄骨建築では木造建築よりも自由な形状をつくることができます。

駐車場の大きな開口を作ったり、2階だけを飛び出す形状にすることも可能です。



7月に竣工したS邸
鉄骨造であることのメリットを活かして自社設計しました。

鉄骨造の強度

鉄骨造では、製鉄会社が製造した鉄骨(コラム材、H形鋼など)を加工して製作します。特に重要なのは部材間の溶接です。

溶接が完全に施工されているかどうかの確認には「超音波探傷試験」を行います。専用の測定器具を用い、溶接部に超音波を当てることにより検査します。溶接された部分の中に孔があったりすると、この検査でその存在が判ります。溶接が不完全な場合は、溶接し直しとなります。

完全に溶接された部分は、もとの鉄骨よりも強度があるといわれています。



超音波探傷試験による
検査中

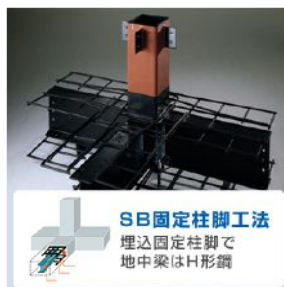
サンベース工法

「基礎」は建物を支える重要な部分ですが、建物が完成してしまうと地面の中に隠れてしまうため、忘れがちな存在です。

一般的な鉄骨造の基礎は鉄筋コンクリートで作られています。鉄筋の代わりに鉄骨を埋め込むのが「サンベース工法」です。

この工法は、他の基礎よりも地面を深く掘らなくても、十分な強度が出ます。

今回、S邸新築工事で採用しましたが、実際に取り扱ってみて、より正確に、より強く、基礎が作れると感じました。



現場にてサンベースの
施工状況を確認中 →



建築物に求められる機能やデザインは多様なものがあります。木造、鉄骨造、鉄筋コンクリート造、それぞれに特色があり、当社ではいずれの工法も取り扱うことで、お客様の要望に応えます。建築物をご検討の方は、お気軽にご相談ください。

〒420-0011 静岡市葵区安西一丁目66

株式会社 片桐工務店

Tel. 0120-15-2271 Fax. 054-271-3795

info@kata-giri.co.jp

http://www.kata-giri.co.jp